

## 政策のための科学

授業科目名 <英訳>	現代社会と科学技術（政策） Science and innovation for the society				担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 教授 川上 浩司					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2018・ 後期	曜時限	木4	授業 形態	実習	使用 言語	日本語及び英語
<b>[授業の概要・目的]</b>											
<p>本講義は、「政策のための科学」プログラムの必修科目の1つ（入門必修科目）である。本講義は、現代社会と科学技術入門と一貫した講義であり、受講者は現代社会と科学技術入門の講義から継続した受講が必要である。</p>											
<b>[到達目標]</b>											
<p>「政策のための科学」プログラムにおいては、科学と社会、政策とを「つなぐ人材」の養成を目標としている。この目的のために、様々な関連トピックを取り上げて、講師からの話題提供と、それに基づいた学生間のディスカッションを行い、科学の多様性と社会、政策を考えるための端緒とする。</p>											
<b>[授業計画と内容]</b>											
<b>【予定・内容】</b>											
第1回 10月04日 平川教授(大阪大学) トランス・サイエンスとParticipatory Technology Assessment											
第2回 10月11日 末松教授 トランザクション・コストと経済政策											
第3回 10月18日 全教員 研究プロジェクト中間発表会											
第4回 10月25日 加藤教授(大阪大学) ヒト細胞研究の倫理とガバナンス											
第5回 11月01日 田淵准教授 社会と科学の関わり方-ある研究不正問題を事例に-											
第6回 11月08日 中山教授 疫学とゲノム科学から社会基盤を考える											
第7回 11月15日 富田教授 技術の質の評価											
第8回 11月22日 後藤准教授(慶応義塾大学) 医療費の増加と医療技術評価											
第9回 11月29日 瓜生原准教授(同志社大学) 移植医療の社会的価値											
第10回 12月06日 宮川教授 食品のリスクアナリシスと法整備の為の科学											
第11回 12月13日 小山田教授 データ可視化と政策立案											
第12回 12月20日 関根准教授 最先端大型研究施設の整備											
第13回 01月10日 依田教授 「政策のための科学」の計量書誌学データ分析											
第14回 01月17日 大手教授 水資源と森林の政策を考える											
第15回 01月24日 宮野准教授 振り返りワークショップ											
<b>[履修要件]</b>											
本コースは現代社会と科学技術入門と一貫した講義であり、受講者は現代社会と科学技術入門の講義から継続した受講が必要である。											
<b>[成績評価の方法・観点及び達成度]</b>											
平常点（出席を含む、50％）、レポート（50％）											
----- 現代社会と科学技術（政策）(2)へ続く -----											

現代社会と科学技術（政策）(2)

**[教科書]**

特になし

**[参考書等]**

（参考書）

特になし

**[授業外学習（予習・復習）等]**

適宜予習復習を求める。

**（その他（オフィスアワー等））**

面談希望は必ずメールで [kawakami.koji.4e@kyoto-u.ac.jp](mailto:kawakami.koji.4e@kyoto-u.ac.jp)までご連絡下さい。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。